

藤枝市教育委員会

令和7年2月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和7年2月定例会会議録

- 1 開 催 日 令和7年2月5日
- 2 場 所 藤枝市役所西館3階 特別会議室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員
教 育 長 中村 禎
教育長職務代理者 永田 奈央美
委 員 永田 恵実子
委 員 福與 繁太郎
委 員 渡邊 博文
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員
教 育 部 長 増井 孝典
教 育 政 策 課 長 金原 雅之
学 校 教 育 監 小山 純一
主 席 指 導 主 事 道越 洋美
学 校 給 食 課 長 村松 雅弘
生 涯 学 習 課 長 小西 ゆう子
図 書 課 長 杉本 守

総 務 係 長 目崎 真吾
書 記 石川 聡美

教育委員会 令和7年2月定例会

日 時 令和7年2月5日 午後2時30分
場 所 藤枝市役所西館3階 特別会議室

1 開 会 午後2時30分

2 会議録署名委員氏名 永田奈央美委員、渡邊博文委員

3 日程第1

第1号議案 藤枝市立小・中学校通学区域の調査審議について

第2号議案 語学指導等を行う外国青年の報酬及び費用弁償に関する条例の一部
を改正する条例について

4 日程第2 諸般の報告

教育部各課長 令和7年度の重点施策について

教育政策課長 Pepper プログラミングコンテスト全国大会の結果について

図書課長 第17回よむゾーくん大賞結果報告及び表彰式について

5 閉 会 午後3時20分

開 会 午後 2 時 3 0 分

日程第 1

第 1 号議案 藤枝市立小・中学校通学区域の調査審議について

質疑

渡邊委員

藤岡小学校から西益津中学校に行くとなると旧国道一号線を横断することになる。徒歩で通うのならば藤枝中学校に通う方が安全だと思うが、この児童たちは保護者の送迎があるのか。

主席指導主事

保護者の送迎がある児童もいるが徒歩で通う児童もいる。

渡邊委員

本人または保護者が通う特別支援学級を選択することはできないのか。

学校教育監

通常級の児童たちと同じ中学校区で分けられている。今までは西益津中学校に自閉・情緒学級が無かったので藤枝中学校に通っていただけなので、西益津中学校にできたならそちら学級に通うことになる。

永田恵実子委員

広幡中学校には知的学級しかないが、この中学校区の自閉・情緒の児童はどこの特支援学級へ行くのか。

学校教育監

広幡中学校区の自閉・情緒の児童は岡部中学校の自閉・情緒学級に通う。県としては、児童生徒一人だけで学級を開設することは望ましくないとしている。学級の立ち上げには今後特別支援学級に通うであろう子どもたちの人数の推移を確認しながら行う。学級数は児童生徒の人数によって変化するので、通う児童生徒がいなくなったら閉級となってしまうこともある。

永田恵実子委員

知的と自閉・情緒では関わり方が大きく変わってくるので、同じ学級で関わるのかと心配だった。通える学級があるのであればいいと思う。

討論

なし

可決

第2号議案 語学指導等を行う外国青年の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

質疑	
渡邊委員	本市のALTは何人いるのか。
教育政策課長	JET-ALTは9名、地域ALTは9名、それぞれ会計年度任用職員として任用している。また、市教育委員会にALTをまとめる役割の職員も1名いるので19名の職員がALTとして働いている。
渡邊委員	どのくらいの年齢層なのか。
教育政策課長	JET-ALTは20歳代半ば、地域ALTの40歳代が多い。
渡邊委員	予算はどのくらい計上しているのか。
教育政策課長	1名につき400万円前後の金額を予算計上している。
討論	なし
	可決

日程第2 諸般の報告
令和7年度の重点施策について

永田奈央美委員	「2きめ細やかな学びの保障」で特別支援教育支援員等活用事業が拡充事業となっているが、現在は何名なのか。
学校教育監	令和6年度令和7年度のそれぞれの人数について、特別支援教育支援員は65名で変わらず、学校看護師も4名で変わらず、学校生活支援員が36名から30名となり6名減、登校支援教室指導員が12名から16名となり4名増となる。
永田奈央美委員	「3たくましく生きる力の育成」のICT教育に関連して、ソフトウェアが重要になってくると思うが、どんなものを採用されるのか。

教育政策課長

授業支援にはWinBird、協働学習支援にはコラボノートEX、学習支援にはランドセルとMIMデジタル版を予定している。ドリルに関してはドリルパークを一度やめて必要性を検証していく予定。

永田恵実子委員

「1豊かな心の育成」について、読書っ子育成事業について、子育て支援センターにも絵本を配布してくださるのは素晴らしいと思う。

新規事業の読み聞かせボランティア養成講座について、今までボランティアの方が全くいなかったのか。

図書課長

今までもたくさんの方が活動してくださっている。最も大きい団体で「子どもと本をつなぐ会」という100名を超える団体もあるが、年々人数の維持が難しくなっていると聞いている。

どんな人をどのくらいの期間育成するのか。

図書課長

市ではなく「子どもと本をつなぐ会」などの団体主催の養成講座は開催されている。読み聞かせボランティアの中には、学校等に個人的に活動されている方々もたくさんいて、そういった方々が団体主催の養成講座には参加しづらいという意見を聞いていた。今回、市で主催することで参加しやすい環境を整え、学校等で活動されている読み聞かせボランティアと図書館とのつながりを作り、多くの方を巻き込んだ読書環境の改善につなげていきたいと考えている。

福與委員

「2きめ細やかな学びの保障」の小規模校教育充実事業にある、複式授業改善非常勤講師というのは小学校の教員免許を持っている方という理解でよいか。

学校教育監

そのとおり。

渡邊委員

「5子供たちの学びを支える環境」の空調設備整備事業について、設計に6校の予定が入っているが、この学校はいつ工事するのか。

教育政策課長

都市ガス圏内ではガス方式、そうでないところは電気方式のエアコンを取り付ける予定である。避難所としての活用も視野に入れ、電気方式のものには自立型の発電機を併設させる必要がある。そのためには設計が必要であり、設計は1年かけて設計を行う予定で、令和8年には工事を始める予定。

令和7年に工事を始める5校については、大風量エアコン（スポットクーラーの大きなもの）を取り付ける予定。小規模な学校で体育館も比較的小さめであり、できるだけ早期に取り付け

たいということから、こちらのエアコンであれば7月までに取り付ける予定。

渡邊委員

小中一貫教育を進めていく中で使われなくなる学校施設があるのではないかと。また人口減少により学校の統廃合などが考えられると思う。災害対策の観点もあると思うので一概には言えないと思うが、教育の観点からいうといらなくなるということもあるのではないかと。

教育政策課長

統廃合についても考える時期だとは思いますが、学校の統廃合にはとても長い時間がかかる。すぐに無駄になるということはないと考える。

学校教育監

小中一貫教育には施設を一緒にするのか別にするのかについては、さまざまな考え方があると思う。現在はどちらでも機能していくように考えて進めている。

小規模校だからよくないということはなく、小規模校には小規模校の良さがあり、小規模特認校制度の活用もあるので、小規模校の良さを広めていきたいと思う。

施設の活用については市の施策にも関りがあるものなので、その中で検討されていくことになると思う。

Pepper プログラミングコンテスト全国大会の結果について

永田奈央美委員

一人の児童が団体でも個人でも参加し、受賞しているが、同等のものとして参加したということか。

教育政策課長

そのとおり。

福與委員

Pepper クラブの活動形態、活動の頻度、講師など教えてほしい。

教育政策課長

名称はクラブとなっているがクラブ活動として定期的な活動をしているわけではない。コンテストの作品は、Pepper のプログラミングに興味のある子どもたちが複数回にわたって市役所に集まり、静岡産業大学の教員に講師として協力していただきながら作成した。

第17回よむゾーくん大賞結果報告及び表彰式について

なし

閉 会

午後 3 時 2 0 分